

広報 **70**

7

2009
No.666

50
日野町制50周年

ほっこり、スローな夜。

やさしい灯りに癒されて

▼ Gypsy キャンドルアート with 泉龍寺

6月21日の夏至の夜を、ろうそくを灯して楽しむキャンドルアートが、泉龍寺（黒坂）で行われました。【関連記事：8ページ】

誰もが快適に情報を手に入れるために

町の地域情報化についてお知らせします



小型の端末をパソコンに接続、携帯電話通信による高速インターネットが可能です

国において、現在の地上波アナログテレビ放送を、平成 23 年 7 月 24 日までにデジタルテレビ放送に移行するよう準備が進められています。また、平成 22 年度までにブロードバンド（高速インターネット）が整っていない地域の解消の取り組みも進められています。

日野町の情報化政策の取り組みとしては、携帯電話の不感地区については、通信事業者による鉄塔整備と、それが困難な地域には町事業により解消を推進、ブロードバンド化については、携帯電話の無線通信による高速データ通信の推進、地上デジタルテレビ放送移行については、放送事業者によるデジタル中継局の整備促進を目指しています。

無線による通信を推進

携帯電話、インターネットへの取り組み

携帯電話整備にご協力を

町内全域で携帯電話がつかえるよう、町では、携帯電話事業者へ、通話可能な範囲の拡大を要望しています。

NTTドコモによると、今年度中に高尾、秋縄、板井原と久住での整備を予定しているとのこと。

事業者で整備できないところについては、町が鉄塔などを整備し、事業者に貸し出すことで通話可能になるよう調整中です。

携帯電話整備のためには、中継局やケーブルの整備が必要で、建設のための用地提供など、地域の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

携帯によるネットが可能に

現在、町内の一部の地域で

は、民間事業者による ADSL サービスが行われています。また、携帯電話が受信できる地域では、携帯電話の無線通信による高速データ通信が普及し始めています。

このサービスは、無線通信機器をパソコンにつないで行うもので、ブロードバンド（高速インターネットサービス）の部類に入るもの。通信速度は従来の ISDN 回線に比べ格段に速く、快適にインターネットや Eメールが利用できます。

これにより、携帯電話の不感地区（通話できない地区）の解消と、災害などによる断線の心配のない、無線によるインターネットのブロードバンド化を進める方向で地域情報化を図ります。

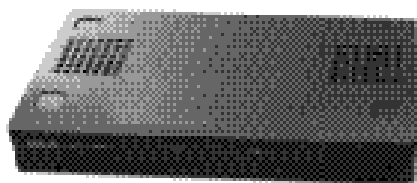
アナログ放送終了まであと2年 早めの準備をお願いします

地デジ移行への取り組み

地デジ対応テレビへの
買い替えなど必要に

平成23年(2011年)7
月24日までに地上テレビ放送
は、完全に地上デジタル放送
(地デジ)に移行し、アナロ
グ放送は終了します。

アナログのテレビのままでは、地デジは受信できません。地デジを受信するためには、地デジ対応のテレビに買い替えるか、デジタルチューナー



小型化し、値段も手ごろなデジタルチューナー

を取り付けることが必要です。また、共同でテレビを受信している場合には、受信施設の改修が必要になります。

円滑な移行に向け 国や放送局へ要望

アナログからデジタルへの地デジ移行は、公共の電波が放送や通信によつてすき間のないほど過密に使われているものを、アナログからデジタルに整理して空いた電波を有効に利用しようと国策で行われるものです。

町では、住民の負担や混乱がないよう、国や放送局へ要望し、地デジへ円滑に移行できる取り組みを進めています。

日野局(古峠山)の 整備を要望

昨春秋、日野町内に地デジ中継局中日野局(大桂山)が



みるみるうちに、地上デジタル放送!

できました。同じ時期に米子日南局(鬼林山)もでき、町内では2つの中継局の電波を受信することで地デジを見ることができます。

現在、アナログ中継局の日野局(古峠山)では、NHKと日本海テレビの2局がアナログ電波を発信しています。2010年には、日野局がデジタル中継局として現在のNHKと日本海テレビに加え、山陰放送と山陰中央テレビの4局によるデジタル放送ができるよう、江府町と連携し、各放送局へ要望しています。

日野局から地デジ電波が4局出ることになると、根雨上町(中日野局では塔の峰の山が障害)や一部の共聴施設の受信状況が改善でき、また、携帯電話や車などでワンセグ放送が安定して受信できるようになります。

地デジの疑問は 「デジサポ鳥取」へ

今年2月、総務省鳥取県テレビ受信者支援センター(デジサポ鳥取)が鳥取市に設置され、地デジの受信相談にきめ細かく対応できるようにになりました。

デジサポ鳥取では、地デジ対応が遅れることがないよう、働きかけや支援など本格的に対応を展開し、高齢者(特にひとり暮らしの高齢者)や障害がある人などを対象とした説明会や訪問説明を、秋ごろに日野町で行う計画が進められています。

地デジについてのお問い合わせは

デジサポ鳥取(総務省鳥取県テレビ受信者支援センター)
電話 0857 36 9190 <http://digisuppo.jp/>
総務省地デジコールセンター
電話 0570 07 0101

そのほか、地域情報化全般については、役場企画政策課(電話 72 0332)までお問合せください

【予告】地デジを実際に体験してみよう

地デジの迫力ある鮮明な画面や便利な機能などを実際に見て、触れて体験いただく催しを行います。お誘いあわせお出かけください。(共催「デジサポ鳥取」)

生きいきひのふれあいまつり「地デジ体験コーナー」

開催日 10月24日(土)・25日(日)

場所 町山村開発センター(根雨)

おしどり学園「地デジ講座」

開催日 11月20日(金)午前9時30分～午前10時40分(予定)

場所 町山村開発センター(根雨)

将来のまちについて意見交換

町まちづくり町民会議



真剣に話し合い

まちの課題や

将来のまちづくりについて話し合う、町まちづくり町民会議（生田公恵会長）が、6月18日、町役場で開かれました。

2回目の会議となる今回は、25人の委員と景山町長が出席し、それぞれの意見を出し合ったり、今後の会の進め方などについて話し合いを行いました。

意見を聞きながら施策を

会議では、はじめに景山町長が「日を追うごとに経済情勢が厳しさを増しており、町内でもスーパーや工場の閉鎖など、不況を実感しています。そんな中、国の経済対策を利用し、町営バス車両を買った

り、小学校の耐震調査を行いました。今後も経済対策を活用して、道路や橋の改修などを先送りしていた公共事業などを計画しています。また、地域情報化については、地上デジタル放送の移行に向けての中継局整備や携帯電話の不感地区の解消、携帯電話を使った高速インターネットの普及

など、無線通信設備の充実に力を入れたいと考えています。皆さんのご協力により、町財政も黒字に転換できました。これからも皆さんの知恵をお借りして施策に取り組みます」とあいさつ。町の現状や施策などについて委員に説明しました。

会議のあり方など議論

今回の会議では、今後の会議をどう進めていくかや、委員それぞれが感じていることなどについて、活発に意見を出し合いました。

主な意見など

【まちの課題・問題点など】
消防団員が減り、不安に思っている。若い町民の人に多く入ってほしい

町のホームページに、「携帯電話でブロードバンド並みの高速通信が可能になる」とあったが、詳しく教えてほしい

10年後、20年後を見据え、元気で笑っていられるようなまちにしたい

子育てや農業の視点で話をしてほしい。少子化が問題になっている今、子どもにかける費用は確保してほしい

若者が集まり、安心して住めるまちにしたい

自分の子どもが大きくなつたときに、「やっぱり日野町がいい」と思えるようなまちにしたい

【会議の進め方など】

今何をすべきか、自分ができるところを委員一人一人が考える。役場職員とコミュニケーションをとることも必要

第1期会議の提言を、長期的な視点でさらに検討したい

少数数でのグループ分けで会議を進めることが必要。内容は、行財政運営の見直し。支所・公民館のあり方など、サービス低下にならないような方法で改革していかなければならない

会議はグループ分けし、1



この豊かな自然を未来に残したい

時間はグループ討議、1時間は全体で話し合うのどちらかみんながこの会をどのようにしたのが大事。2年間かけて最終的に何かを形に残せたらよいと思う

委員がそれぞれの地域をまとめることができれば、行政を動かすことができる。

テーマを分けてグループ分けしたらどうか

テーマを絞らず、各グループでさまざまな話し合いができる状態がいいのではないかと委員の推薦のない自治会に対して、もっと推薦を呼びかけたい

話し合いの結果、次回からいくつかのグループに分かれて討議を進めていくことに決まりました。

オシドリの「町の鳥」指定を検討

町制50周年を記念し、町では、オシドリを「町の鳥」に指定することを検討しています。オシドリは、すでに鳥取県の鳥に指定されており、町でも「オシドリの住むまち」として全国に発信、そのイメージが定着しています。このことについても委員に意見を聴きました。



日野川のオシドリ観察小屋には、1000羽を越すオシドリが飛来

【町の鳥の指定について】

オシドリを「町の鳥」に指定することについては、良いことなので賛成である

ごみ収集車などにもオシドリが描かれており、すでに町の鳥に指定されていると思う

ていた

余った餌が水質の悪化につながるような配慮はないか、決して反対ではないが、オシドリの餌にカモが集まり、農作物にも影響が出ていることも知ってほしい

次回の会議は、

8月20日（木）に開かれる予定です

交通安全意識向上にまい進

町交通安全指導員を任命

7月2日、日野町交通安全指導員の任命式が、町役場で開かれました。

今回任命されたのは、新任4人を含む14人。

式典では、景山町長から任命書が手渡されたあと、指導員を代表して、白石賢一さん(三谷)が「子どもや高齢者をはじめ、住民の交通安全確保と交通安全意識向上のため、職務にまい進したい」と、決意の言葉を述べました。

交通安全指導員は、交通安全運動期間中などに、通学路や交差点で交通指導を行ったり、交通安全の啓発活動などを行っています。



「決意の言葉」を読み上げる白石さん(左)

日野町交通安全指導員の皆さん

(任期：平成21年7月1日～平成23年6月30日)

支部名	氏名
根雨支部	白石賢一さん、長尾豊さん、 松田正明さん、山川洋介さん、 山吹長年さん、山脇勉さん
日野支部	奥田陽子さん、松原永典さん
黒坂支部	生田公恵さん、石田茂雄さん、 金川正和さん、後藤長寿さん、 長尾源一郎さん、長谷川弘信さん

夏の交通安全県民運動展開中

7月23日(木)まで

～事故ゼロへ 心をつなごう 手をつなごう～

重点推進事項

- 子どもと高齢者の交通事故被害の防止
- すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 運転中の携帯電話などの使用禁止の徹底

心に残るまちの風景

日野町制
50周年記念

「日野町百景」募集中

まちでは、
未来に伝えたいまちの自然・風景を
撮影した写真、
「日野町百景」を募集しています。
百景に選ばれた作品は、
50周年記念行事で展示したり、
データ化して永久保存します。
どなたでもふるって応募ください。

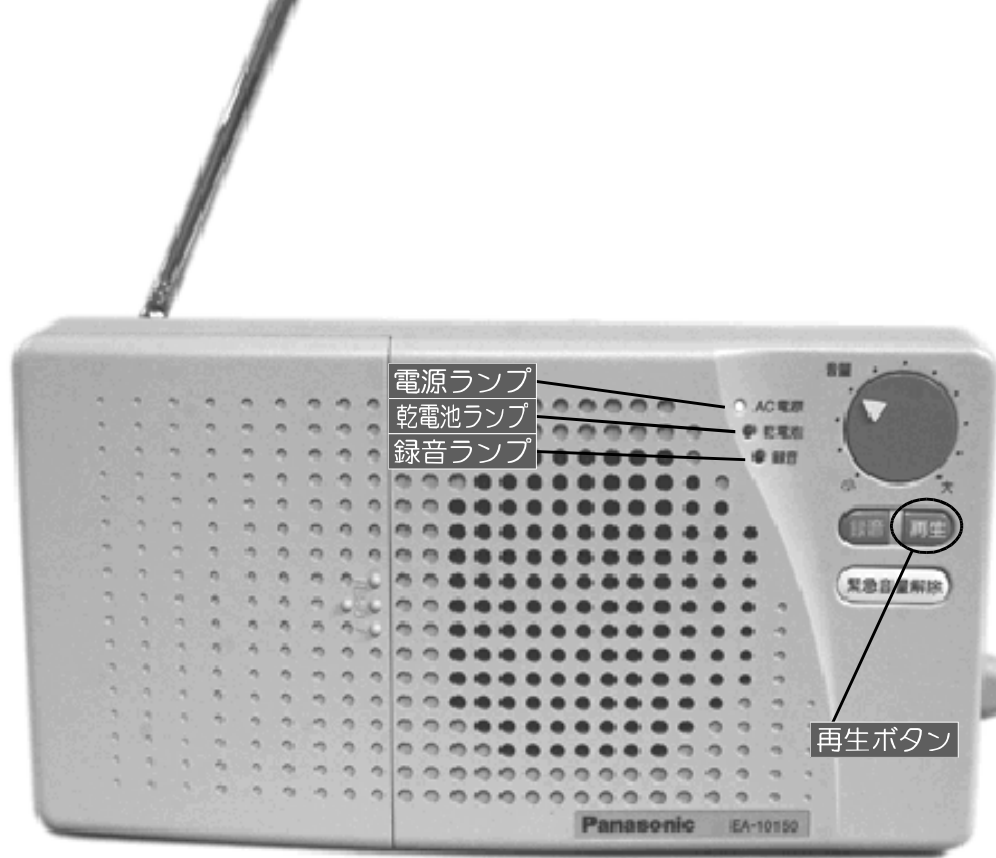
応募要領

- ①町内で、おおむね5年以内に撮影された風景写真を提出してください(加工されていないもの)
※作品は、後日すべて返却します
- ②サイズは、2L以上四切(A4)までのプリント
(百景に選ばれた作品は、フィルムまたはデータを提出いただきます)
- ③作品の裏面に、住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日を記入してください

締め切り 平成21年9月30日(水)

作品提出・問合せ 役場企画政策課(電話 72-0332)

日ごろからチェックしましょう 防災無線戸別受信機



防災無線の放送が入りにくかったり、乾電池が切れていたりすることはありませんか。防災無線は、その名の通り災害時の情報提供に役立つものです。日ごろから戸別受信機の調子確かめて、いざというときに備えましょう。

▼電源はきちんと入っていますか
戸別受信機は、ふだんは家庭用電源で、停電時は乾電池で作動します。家庭用電源が入っているときは、緑色の電源ランプが点灯します。

▼電池切れに注意
乾電池が切れていると、停電時や災害時に緊急放送が受信できません。



スピーカー横のふたをずらし交換

乾電池ランプの点滅が、電池切れの合図です。家庭にある単2電池4本と交換しましょう。

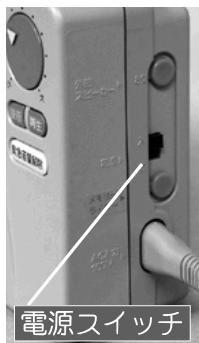
▼緊急放送は録音されます

火災の時などに放送する緊急放送は、自動的に受信機に録音され、再生ボタンを押すと、録音内容が再生できます。録音した内容があるときは、録音ランプが点滅します。点

▼故障かな？

「最近、放送によく雑音が入る」「放送が全く入らなくなった」などの原因には、次のことが考えられます。

- ・電気製品の近くに受信機が置いてある テレビやエアコン、インバーター式蛍光灯などの電気製品から雑音が入る可能性がります。できるだけ離して設置しましょう
- ・電源コンセントに問題がある 一つのコンセントにいくつもプラグを差し込んでいると雑音の原因になります。別のコンセントから電源をとると雑音が消えることがあります



減を解除するには、再生ボタンを押すか、受信機右横の電源スイッチを下げて一度電源を切り、再度スイッチを上げて電源を入れ直してください。

戸別受信機についてのお問合せは、役場企画政策課（電話 72 0332）まで

まちの話題



尺八や津軽三味線を交えた演奏が特長のチチバンド

熟練の演奏聴かせる

チチバンドコンサート

6月14日、町制50周年記念チチバンドコンサートが、町文化センターで開かれました。

7年ぶりの文化センターでのコンサートとなった今回は、代表の小林勝美さん(根雨)の「皆さんよう来てごしなつた。だんだん」のあいさつで始まり、民謡やグループサウンズ、演歌、童謡など、多彩な分野の音楽が次々と演奏されました。

また、県内で活躍する歌手3人も特別出演するなどの飽きさせない演出で、客席も盛り上がっていました。

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで(電話72-0332)

花咲くのを楽しみに

手作りプランターを寄贈

町制50周年を記念し、障害者通所授産施設セルフピの(根雨)が、町内6カ所に手作りのヒノキ製プランターを寄贈しました。

6月19日には、利用者自治会代表の石田孝文さんと佐伯明德さん、木村智春さんが役場を訪問。ガザニア、クインを植えたプランターを景山町長に手渡しました。

石田さんは、「施設の人が頑張って作ったものを、まちの皆さんにも見たい」と話していました。



プランターには、日野川のアユなどのイラストも

癒しのひととき

泉龍寺でキャンドルアート

夏至の夜に一齐に電気を消して、環境などについて考える「100万人のキャンドルナイト」に合わせ、6月21日、泉龍寺(黒坂)で、キャンドルアートを楽しむ催しが開かれました。

米子市で活動しているキャンドル作家、HMOさんによる、色や形がさまざまなろうそくが寺の本堂や中庭に展示されたほか、エコグッズの販売や、ギターや民族楽器などの演奏も行われました。

会場には、町内外から多くの人々が訪れ、ろうそくの明かりを眺めながら静かに語り合ったり、演奏に聞き入ったり、思い思いの穏やかなひとときを過ごしていました。



キャンドルで彩られた中庭を眺める

多彩な音色を披露

日野川音楽祭

日野川沿いで活躍する音楽グループの交流と、練習の成果を披露する、町制50周年記念第13回日野川音楽祭(同実行委員会主催)が、6月28日、町文化センターで開かれました。

今回は、ジャズやロック、ポップスの洋楽グループや合唱団のほか、大正琴や沖縄音楽、箏曲などの多彩なジャンルの10組が出演し、個性豊かな演奏を聞かせました。

また、今回は町制50周年を記念し、日野町出身のマジシャン、ジミー柴田さん(米子市)によるどじょうすくいマジックも披露。次々現れるどじょうやうなぎに、客席から大きな歓声があがりました。



梅雨を吹き飛ばすような元気な舞台

伝統の味みんなで

舟場で「ちまきを食へる会」

昔ながらのちまきを作り、住民の交流を図ろうと、6月20日、舟場公民館（田口防史代表）と舟場女性の会「あじさいの会」（川端京子代表）主催の「ちまきを食へる会」が、舟場コミュニティセンターで開かれました。参加者は、男性10人、女性22人、子ども10人の計42人で、早朝から男性は笹取りに、女性と子どもは団子作りで大忙し。昼前には約300個のちまきが出来上がり、舟場地区内の75歳以上の高齢者宅へ配りました。最近では家庭でちまきを作る機会も少なくなりましたが、昔懐かしい味を楽しみ、子どもたちの元気な声を聞きながらの楽しいひとときを過ごしました。



作業のあとは楽しく試食

更生に理解を

社会を明るくする運動

7月の「社会を明るくする運動強調月間」に合わせ、7月1日、町内で街頭啓発活動が行われました。根雨駅では、町内の関係者らが、通勤・通学する人たちに啓発チラシなどを手渡し、「非行のない明るいまちをつくりましょう」と呼びかけました。社会を明るくする運動は、犯罪・非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会をつくるための全国的な運動です。皆様のご理解とご協力をお願いします。



駅を利用する高校生らに呼びかけ

第1分団が県大会へ

県西部消防ポンプ操法大会

県西部の消防団員が消防ポンプ操作の技術を競う、第51回鳥取県西部消防ポンプ操法大会（県西部消防協会主催）が、7月5日、県消防学校（米子市）で開かれました。

町消防団からは、ポンプ車操法の部に第3分団が、小型ポンプ操法の部に第1分団が出場しました。競技は、消防ポンプを使って実際に放水し、その動作の正確さや速さなどを競うもので、各分団の選手は、日ごろの訓練の成果を発揮しました。

結果、ポンプ車操法の部では第3分団が第4位でした。また、第1分団は小型ポンプの部で第2位となり、7月19日に開かれる県大会への出場が決まりました。



真剣なまなざし

多くの人が一斉に

滝山公園整備作業

町のツツジや紅葉などの名所、滝山公園（中菅）で、住民らによる整備作業が、7月4日に行われました。

この作業に参加したのは、町役場や県職員、地元住民のボランティアなど約80人。公園内の駐車場周辺や散策コースなどの草刈りやごみ拾いなどを、2時間ほどかけて一斉に行いました。

当日は、良い天気と高い気温の下での作業でしたが、見違えるようにきれいになった公園に、参加者も満足していました。



斜面を一行で効率よく草刈り

8月から、ブラウン管テレビの処分方法が変わります ～町でのリサイクル券の取り扱いを中止～

国の基準の変更により、8月1日から、リサイクルプラザ（伯耆町）へのブラウン管テレビの持ち込みができなくなります。

これに伴い、町では、リサイクル券の取り扱いを中止することとしました。

8月からは、最寄りの郵便局での取り扱いとなります。

なお、郵便局で、家電リサイクル法対象機器のリサイクル券を購入する人は、大きさにより費用が異なりますので、メーカーや大きさ（テレビの画面サイズ、冷蔵庫の容量など）を、あらかじめ調べておいてください。

また、家電製品は、なるべく購入した販売店での処理の依頼をお願いします。

詳しくは、役場産業振興課 生活環境係（電話 72 2101）まで

町公用車（軽バン）を売却します

町では、現在使用している町公用車（軽バン）1台を、希望者に売却します。売却方法は次のとおりです。希望する人は申し込んでください。

売却予定車

車種 ダイハツハイゼット（軽自動車 660cc）

走行距離 15万4000km（7月1日現在）

車検日 平成22年4月9日
フロントガラスに傷あり。

ボディに一部さびあり。

購入申込資格 鳥取県在住の人

名義変更 名義変更は、売却決定日から1週間以内とし、経費は購入者負担とします

売却方法 入札により、最も高い



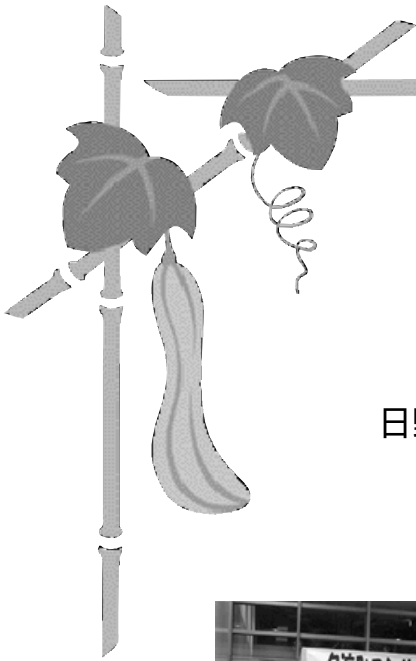
価格を提示した人を売買契約の手方とします

売却決定 7月27日（月）までに決定し、通知します

申込方法 購入申込書に必要事項を記入のうえ、7月24日（金）午後5時までに、役場産業振興課に提出してください。（郵送可）

申込書は役場産業振興課にあります

問合せ 役場産業振興課 担当
石田三成（電話72 2101）



日野病院 夕涼み会

7月31日(金)午後7時～

日野病院を支えてくださる地域の皆さんや患者の皆さんと、涼しい夏のひとときを過ごしましょう。お誘い合わせお越しく下さい。

お元気ですか
日野病院です



昨年の「夕涼みコンサート」の様子

- 会場 日野病院正面玄関付近
- 催し ・お楽しみアトラクション
・風船釣り
・ソフトアイス など
- 主催 日野病院イベント実施委員会
- 問合せ 日野病院 (電話 72 0351)

～ 国民健康保険・後期高齢者医療保険加入の皆さんへ～
入院時の医療費・

食事代の減額について

病院に入院する人で、一定基準以下の所得の人は、申請により、医療費や食事代の負担が軽減されます。

現在、この認定を受けている人は、**7月31日が有効期限です。**

新規・更新の手続きは、役場健康福祉課または役場黒坂支所で行ってください。

詳しくは、役場健康福祉課までお問合せください。

持参品 ・保険証
・印かん(認め印)

問合せ 役場健康福祉課
国保・後期高齢者医療
担当 伊田達彦
(電話 72 0334)



後期高齢者医療被保険者証の更新はお早めに

後期高齢者医療の被保険者証(ピンク色)の有効期限は

7月31日までですので、忘れずに更新してください。

詳しくは、「広報ひのおしらせ版7月3日号」をご覧ください。

問合せ 役場健康福祉課

後期高齢者医療担当 伊田達彦(電話72 0334)

町営住宅第二黒坂団地
入居者を募集します

住宅の名称 町営住宅第二黒坂団地
所在地 黒坂1184番地8
規模・構造 木造平屋建
募集戸数 2戸
月額家賃 1万7800円〜
2万6600円(所得に応じ
て変わります)
敷金 家賃の3か月分
入居資格 次の 〃 の条件
を満たす人
町内に住所または勤務場所
を有する人、町内に住所また
は勤務場所を有することが確
実な人

同居または同居しようとする
親族がある人(60歳以上の
人および心身に障害がある人
で同居親族がない人を含む)
入居予定者全員の合計月額
所得が15万8000円以下の
人(月額所得については、公
営住宅法の計算により算出)

住宅がなく困っている人
町税を滞納していない人
暴力団員でない人(同居親
族も含む)
申込方法 7月31日(金)ま
でに、次の書類を役場産業振
興課へ提出してください。
申込書(役場産業振興課に
あります)
入居者全員の所得証明書ま

夏休みスペシャル

ニューカレドニアと 南の島の水族館

7月24日(金)〜
8月23日(日)
会場:夢みなとタワー(境港市)
1階多目的ホール

「天国にいちばん近い島」
ニューカレドニア周辺の約100
種、500匹以上の生き物を集め
た移動水族館がやってきます。
愛らしいカクレクマノミ、サ
メやウミガメなど、珍しい生
き物たちが勢ぞろいします。
この夏休み、家族みんなで
お出かけください。

入場料:一般1000円(前売800円)
小中学生600円(前売400円)
主催:新日本海新聞社 共催:県観光事業団

たは源泉徴収票
入居者全員の住民票
問合せ 役場産業振興課 担
当 山県(電話72 2101)

医療通訳ボランティア
養成講座受講者募集

県国際交流財団では、医療
通訳ボランティアとして活動
いただくために必要な知識と
技術を習得する養成講座の受
講者を募集しています。
日時 8月22日(土)、23日
(日)、29日(土)、30日(日)
の、午前10時30分から午後4
時30分まで(最終日は午前10
時から午後4時まで)

対象 日本語を含む2言語
(英語・中国語・タガログ語)
において、日常生活以上がで
きる人、多文化共生・外国人
支援ボランティアに関心があ
る人
応募期間 8月10日(月)ま
で
応募方法 所定の申込用紙に
必要事項を記入し、財団まで
お申込みください
応募・問合せ(財)鳥取県国
際交流財団米子事務所(電話
0859 34 5931)

教育委員会からのお知らせ

今後の予定などを確認しました

7月8日、第7回の町教育委員会を開き、提出議案はあり
ませんでした。報告や、今後の予定を確認しました。

【報告】

・教育委員会委員生田英明氏
の任期満了に伴う再任につい
て、町議会定例会において同
意が得られたので、7月8日
付で任命発令されました。任
期は、平成25年7月7日まで
です。
・町中型バスが、(有)吉村
オートサービスに売却となり
ました。
・小学校5・6年生を対象に
した生活体験合宿を、7月28
日から31日までの4日間行い
ます。
・青少年育成会で、今年も街
頭指導パトロールを行います。

・第11回日野郡小中学校PT
A研究大会を、8月22日(土)
午前10時から、町文化セン
ターで開きます。講師に、葉
山美紀子さん(ミオファティ
リティ・クリニック看護師)
を招いて、「子どもと話そう
いのちのおはなし」と題して
講演いただきます。

小中一貫教育が始まりました

6月30日、黒坂小学校6年生
が、小・中学校2人の先生による
算数の授業を受けました。
「君の考えはすごい」「どうし
てそうなるの?」「先生に教え
て」など、児童一人一人に声を
かけながら考えを引き出そうと
され、子どもたちはそれぞれが
考えたことを発表していました。
7月3日には、根雨小学校5
年生が、小・中学校2人の先生
とジュリアン先生による英語の
授業を受けました。
今回は、野菜や果物の名前や
数などを英語で言ったり、英語
でゲームをしたりしました。
子どもたちは「楽しかった」
「英語は面白い」と楽しんでい
ました。

9/12(土)

町制 50 周年記念 ジャズライブ in ひの

～日野町ゆかりの若きジャズプレーヤーたち～

18:30 開演 (18:00 開場)

- 会場 町文化センター／ホール森の音楽隊
- 料金 一般前売 2,000 円 (当日 2,500 円)
高校生以下前売 1,000 円 (当日 1,300 円)
チケットは、町役場、町図書館、町公民館で発売中
- 主催 日野町、町制 50 周年記念「ジャズライブ in ひの」実行委員会



文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前 9 時 30 分～午後 6 時
土・日 午前 9 時～午後 5 時

カレンダー

○印が休館日です

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8/2(日)

町制 50 周年記念

さん・ふいーると with BOOM 公演

蒼新り紋次郎

14:30 開演 (14:00 開場)

「さん・ふいーると」と「やりたい放題演劇ユニット BOOM」が、個性豊かな役者陣と送る新感覚時代劇！

- 会場 町文化センター／ホール森の音楽隊
- 料金 前売 800 円 (当日 1,000 円) 高校生以下半額
※チケットは町図書館で取扱っています

図書館の展示コーナー

人権パネルと標語展

8月1日(土)～10日(月)

小早川凡親墨彩展「花と虫たち」

8月12日(水)～28日(金)

こどもミュージカルワークショップ

ミュージカルの演技やダンスの振り付けなどの基礎を楽しく学びます

- 日時 8月3日(月)・4日(火) 10:00～16:00
- 会場 町文化センター
- 講師 黒田百合さん (劇団四季付属演劇研究科第20期卒業)
- 対象 ミュージカル出演者、これからミュージカルをやってみたい人
- 定員 30人 (申込みは、7月27日までに町文化センターへ)
- 主催 演劇等による創造のまち事業実行委員会、町民ミュージカル実行委員会

町歴史研修会公開講座

8月20日(木) 10:00～

場所：山村開発センター

テーマ：「因幡二十土について」

講師：牧智也さん

図書館おはなし会

8月22日(土) 10:00～

場所：図書館絵本コーナー

おぼけの絵本、おはなし、わらべうたなど

サイエンスアカデミー講座

8月22日(土) 10:30～12:00

場所：図書館郷土資料コーナー

テーマ：「ビタミンと健康」

木のおもちゃづくり

8月23日(日) 9:30～

場所：図書館車庫

「からくりオルゴールをつくろう！」

講師：若林孝典さん(工房童)

材料代：1500円

申込みが必要です(先着15人)

町制 50 周年記念 町歴史民俗資料館特別展 昔なつかし写真展Ⅱ～半世紀まえのわが町～

昨年好評だった写真展の第2弾。昭和30年代から合併のころの日野町の風景や根雨・黒坂の町並みなどの写真を展示し、往時を振り返ります。

- 日時 8月15日(土)～17日(月) 9:00～16:00
- 会場 町歴史民俗資料館 (期間中入館無料)
- 主催 歴史民俗資料館友の会、日野町教育委員会



昭和40年代の根雨まつりにぎわい(トミヤ薬局付近)

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

自然保護活動で地域おこし おしどり学園

珍しい植物について学習

6月26日、第3回おしどり学園を開催しました。

一般教養講座は「日野の花たち」と題し、鳥取県日野総合事務所福祉保健局の自然保護監視員、藤原敏博さんに講演いただきました。

藤原さんは、日々、日野郡内を巡回し、絶滅が心配される植物の保護活動を行っています。また、総合事務所ホームページに「野の花だより」を執筆、希少植物の紹介をしています。

藤原さんは、はじめに自然保護監視員の仕事や希少植物保護施策について話しました。鳥取県の条例や国の法律で自然が守られていることを説明し、鳥取県には「レッドデータブック」とつと」といって、絶滅が心配される植物や絶滅した植物について書いてある本があることを紹介しました。

また、話だけではなく、写真を見ながら希少な植物を紹介し、その際、自生してい



藤原さん

る場所を隠さず発言。「場所を隠して採られないようにする意見もあるが、知ってもらわないと植物を守れない」という意見もあり、藤原さんは「知ってもらって大事に守ってほしい」という思いで活動しているということでした。

環境全体の保護を

藤原さんは、希少植物の中でも、特にサクラソウの保護活動について紹介しました。

サクラソウについては、鳥取県西部希少野生植物保全調査研究会で保護活動をしているほか、日南町福栄では地域で守る活動が進んでおり、交代で見張りするなどの活動に取り組んでいるとの

ことでした。しかし、「生き物のネットワークとして、1つを守るだけでは生態系は守れない、花・虫・環境すべてを守らないと『自生』は守れない、花だけを守ることは園芸と同じこと」と訴えました。

町内に自生、キシツツジ

日野町内の植物については、キシツツジの紹介がありました。これは、県内でも日野川中流域のみに自生していると考えられており、寝覚峡に自生しているとのこと。守る活動が地域おこしにもなるのではと訴えられました。学園生は普段見ることができない植物を見ることができ、感激していました。



寝覚峡のキシツツジ

一緒に楽しく学びませんか

おしどり学園では、身近な行政の話や、学習のきっかけづくりとなる内容を計画しています。年齢関係なく、どなたでも自由に来ていただけます。学びたい内容があれば、気軽にご参加ください。当日参加もできます。まずは、1回でも参加してみませんか、お待ちしております。問合せは、町公民館(電話 74 0212)まで

第5回おしどり学園のご案内

気軽に学んでみませんか。まずは一度お越しください

日時 8月21日(金) 午前9時30分～午後0時30分
場所 町公民館
内容 「ニュースポーツ体験について」
※都合により内容を変更する場合があります
その他 当日は町営バスを臨時運行します。詳しくはお問合せください
問合せ 町公民館(電話 74-0212)

みんなで生き物観察

居場所づくり事業「モリアオガエル観察」

6月9日の子どもと地域の大人の交流 居場所づくりでは、モリアオガエルの観察に出かけました。

当日は、黒坂小学校児童11人と地域の大人8人で、黒坂の聖神社まで行きました。

強い雨と風で開催も危ぶまれましたが、天候の回復と地域の皆さんが道端の草刈をしてくださるなど、地域の人に支えられて開催できました。

黒坂城下を知ろう会の牧智也会長にモリアオガエル



みんなでにぎやかに

の生体説明を受け、竹や木に産み付けた卵や親ガエルを見るのができ、子どもたちは大喜びでした。その笑顔を見て地域の人も大喜びでした。

居場所場所づくり事業開催中

「地域の子どもは地域で育てる」現在、根雨小学校と黒坂小学校に地域の大人が訪問し、子どもたちと交流しています。

第1・3水曜日が根雨小、第2・4水曜日が黒坂小です。

各小学校の地域の大人が、放課後に多目的教室で、けん玉や将棋、折り紙、オセロなどを一緒に楽しんでいきます。

子どもたちも、この日を楽しみに待っています。皆さんも一緒に子どもたちと触れ合い、元気をもらいましょう。

将棋やお手玉など、昔遊びの道具が不足しています。お持ちの遊び道具を持参して一緒に触れ合っていただけの人を募集しています。決して教える立場ではありません。子どもたちとの交流が目的です。

時間は、午後3時から午後4時30分までです。問合せは町公民館（電話74 0212）までどうぞ。

出前公民館のご案内

町公民館では、地域の皆さんと学習講座をつくる「出前公民館」を行います。

出前公民館は・・・誰でもOK（自治会、老人クラブ、PTAなど）

どこでもOK（希望する場所で開催）

いつでもOK（希望する日程で開催）

活動メニューの例です。

出前行政講座
町の仕事、事業内容、各種制度などについて、気軽に楽しく学びましょう

出前体験講座
色々な体験学習講座を実施。地域で生かすために、一緒に企画しましょう

申込み・問合せは、町公民館（電話74 0212）まで

行ってきました出前公民館
6月22日、奥渡公民館で、昭和52年に奥渡村で撮影された「八つ村」を鑑賞しました。時工キストラ出演した人もおられました。時間を過ごしました。

身近な野鳥、どれくらい知っていますか

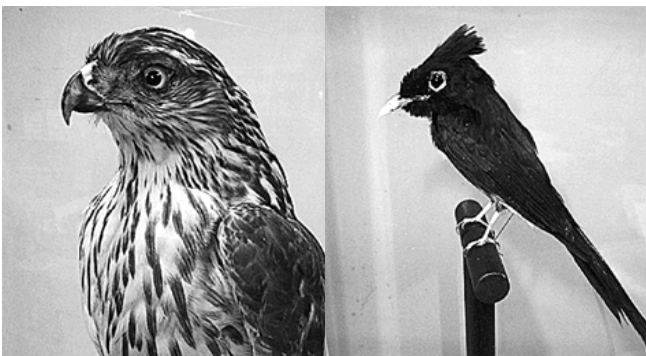
移動博物館「とつとりの身近な野鳥」

6月6日から23日までの18日間、移動博物館「とつとりの身近な野鳥」を開き、延べ285人の来館者でにぎわいました。

この移動博物館は、鳥取県立博物館の地域支援プログラムを活用し、ふだん私たちが生活の中で見ることのできる野鳥について、姿かたちや暮らしぶり、観察のポイントの紹介を行いました。

展示総数は28点。迫力あるものからかわいいものまで、いろいろな製を展示しました。

来館者は、今まで見ていた野鳥について、身近でその姿を見ることができ「ああ、この鳥はこんな名前だったのか」とか「この鳥が悪いことをしていけない」などと話が盛り上がっていました。



オオタカ（左）や、珍しいサンコウチョウ（右）などのほく製を展示

毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんながそろって、
ともにおちけた楽しい会話や
気持ちのよい汗を流すなど、
家族団らんの一日を
過ごしましょう。



日野町青少年育成会

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



2009年部落解放人権尊重標語 入選作品決定

部落解放人権尊重標語を募集したところ、200点以上の応募がありました。

6月29日に下榎集会所で町長をはじめ、選考委員により厳正に選考し、次の26点が今年度の入選作品に決定しました。入選者には賞状と記念品が贈られました。

入選作品（敬称略）

【小学校1年生～3年生】

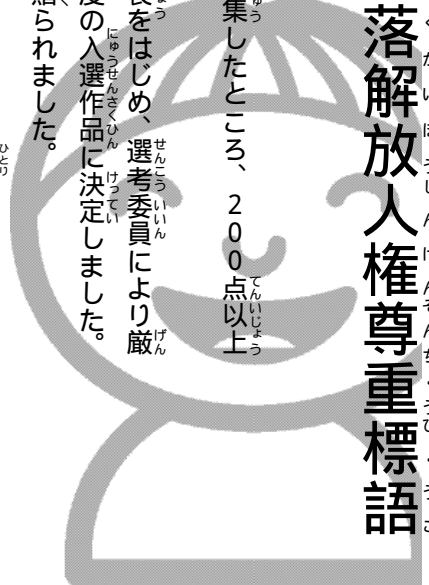
「ありがとう」「めんね」は まほうのことば (黒坂小1年 竹尾穂乃花)
わる口は じぶんの心も きずつける (根雨小2年 多賀慎之介)
じぶんが言われていやなこと おともだちには 言わないよ (黒坂小2年 矢田川采華)

けんかをしてき きつとなかなおりで きる あなたがすぎ (黒坂小2年 高橋美里)

きずつくよ いじめはやめよう 大切 ななかま (根雨小3年 生塩実優)
ごめんなさい 声に出すと 気もちが いいよ (黒坂小3年 金川黎美)

【小学校4年生～6年生】
「やめようよ」勇気を出して言った言葉 きつとクラスが変わるはず

わたしの名前 みんなの名前 それは (根雨小4年 川上あすか)



一人一人の大切なもの

ありがとう (根雨小4年 毛利智尋)
ありがとう 心の中が あたたい (黒坂小4年 大田瑞稀)

悪口は 自分の心も 傷つける (根雨小5年 生田健太)

考えよう 人の気持ちと 自分の行動 (根雨小5年 西村洲哉)

無視や悪口 やられる身にもなってみて (黒坂小5年 谷口佳乃子)

【日野中学校】

心の傷 体の傷より つらいもの (1年 佐々木航太郎)

悪口は 言わない 聞かない 言わせ ない! (1年 西村 渚)

変わるうよ 注意ができる すてきな 自分に (1年 松本 希)

勇気だそう その第一歩が みんなを 救つ (2年 坂本茉莉乃)

守りたい みんなの心と みんなの命 (2年 原 直也)

気づかない いじめに気づく その心

見逃すな 差別という名の はんざいを (3年 安達奨悟)
みつげよう 1人1人の輝く笑顔 (3年 石田凌一)
(3年 矢田貝理佳)

【日野高校】

差別する その心が 弱いんだ (1年 佐々木裕樹)
見るだけ そんなあなたで いいで (2年 音田智希)

意味もなく はなつた言葉 つきささる (3年 杉原由香)

明日より 今日でなくなれ 人権差別 (3年 小川裕行)

見ないフリ それで芽生える 差別の芽 (3年 足立繁幸)

変わろうよ 今日の自分より 明日へ (3年 遠藤夏歩)

8月の学習講座予定

■編み物Ⅱ 8月8日(土) 午後1時～
会場Ⅱ 老人憩の家(講師：安達利子さん)
■生け花(草月流) Ⅱ 8月18日(火)
午後7時30分～
会場Ⅱ 下榎集会所(講師：生田清子さん)

※花代が必要です
▼日程など変更になることがあります。
詳しくは下榎隣保館へ▼どの講座も2時間の予定です。町民となたでも参加できますので、お気軽に参加ください

人権のまちひの

2009年7月

「差別落書き」見つかる

6月10日と16日、滝山公園の男子トイレ内で、悪質な差別落書きが相次いで見つかりました。



滝山公園トイレで見つかった差別落書き

町をはじめ、トイレを設置した日野総合事務所、警察や運動団体などの関係者が現地を確認し、調査しましたが、誰が書いたかは不明です。差別落書きは、自分を隠して人を攻撃する、極めて卑劣で悪質な、相手を社会から排除しようとする人権侵害行為で、決して許されるものではありません。

部落差別を正しく知ろう

部落差別は、戦国時代から江戸時代初期にかけて、武士階級が民衆を支配するための身分制度として作られました。身分は「士・農・工・商」とされ、その下に身分外の賤民層を作り、この人々には雑用や死んだ牛馬の処理、牢番

差別と偏見

武士階級は、対立と憎悪をあり、分裂支配して厳しく搾取政策を強めていきました。被差別部落の人々は、その後300年以上にわたり、人として生きる権利と自由を奪われ、極度の貧困と耐えがたい屈辱を余儀なくされたのです。

解放令とその後

明治4年、太政官布告（解放令）により士・農・工・商や差別的呼称は廃止されます。しかし、人々を差別と貧困から解放するための職業対策や、資産・住居などの具体的対策は行われませんでした。

差別の温存・再生産

翌年には戸籍（壬申戸籍）が制定されますが、それには差別呼称が付記され、身分は一目で判別できるものでした。そして、国民への正しい教育もされないまま、誤った偏見が社会の中にまことしやかに伝えられ、差別は温存・再

生産されていきました。昭和51年に戸籍法が改正されるまで、この戸籍は結婚や就職の身元調査資料（部落地名総監など）として悪用され続けました。

差別は決して許されない

基本的な人権と自由は、憲法で保障されています。すべての人の人権と自由は、どんな場合でも、どんな状況でも保障され、誰一人として社会から排除・阻害されることのないのです。

差別は、どんな理由であっても正当化されません。

今後の取り組み

町では当分の間、滝山公園のトイレを閉鎖しました。善良に使っていただいていた多くの皆さんにご迷惑をかけることになり、誠に申し訳あり

安心・安全な社会を目指して

人権学習は「私が」、そして「あなたが」、社会の一員として大切にされ、阻害されていないか、また、社会は誰にとっても優しく暮らしやすいかを考え、誤った行動や社会の不合理は改善し、生きる喜びと幸せを感じ明日に希望を

ませんが、書いた人は深く反省し、誤った行動を正してください。

同和問題の早期解決は人権の中心的課題です。基本的人権と自由とが侵害され続けてきた同和問題を正しく理解し、解放への長い運動の取り組みとその成果を、今後の人権学習や活動に生かすことが、さまざまな人権課題の解決につながる基本と考えます。

私たちはこのような考えに立ち、さまざまな学習や活動を重ねてあらゆる差別をなくす努力をしてきました。

今後とも、小地域座談会や町人権・同和教育研究会、町民人権講座や研修会などの機会を通じて、更なる努力を重ねる必要があります。

7月22日（水）は、午前10時から午後1時30分からの2回、山村開発センターで同和問題講演会を開きます。ぜひ参加ください。

持つて暮らしていける。そのような自己啓発による自己実現と社会づくりを目指す活動です。この差別落書きを機に、さらに人権について考え、身の回りの不合理を正して、安心・安全な社会を一人一人の力でつくりましょう。

差別落書きなどを見つけたら、町人権センター（電話 72 2107）に通報してください

おひさまひろば

だより



日野町子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

開設日 毎週水・金曜日 午前9時～午前11時
金曜日は、参加者が親子で自由に利用いただける日です。(お茶は各自で用意してください)

8月の開催日

5日(水)、12日(水)、26日(水)
夏ならではの遊びを楽しみましょう。しゃぼん玉、ジュース屋さん、せんたくごっこなどをします。濡れてもよい服装や準備をお願いします。雨の日は、ままごと、小麦粉粘土で遊びましょう。
7日(金)、21日(金)、28日(金)
子ども用品リサイクルデーです
19日(水) 町図書館からのおはなし会(9:45～)
14日(金)はお盆休みです

6月10日(日南町の友達と交流会)
日南町の友達9世帯21人が、電車で遊びに来れました。町文化センターでのおはなし会に参加し、そのあと木のおもちゃで遊びました。子ども同士が自然に交わり、遊ぶ姿を見て、とてもほほ笑ましく思いました。秋には、日南町に出かける計画もありますので楽しみに!

6月12日(抱っこ席で人形劇鑑賞)
対象は2歳児から...とのことでしたが、0歳・1歳児もお母さんやボランティアに抱かれ、心地よく人形劇を観ました。中には気持ちよくて寝てしまう子もいました。間近で観る迫力や面白さを十分に感じてもらえ、とても有意義な時間でした。

6月24日(図書館からのおはなし会)
今年度最高の10世帯22人の参加でした。手遊びやわらべうた、絵本や紙芝居など、親子で触れ合いながらの「ほたるのうた」の歌声は、やさしく心温まるものでした。

かわいい芽が出ました
ヒマワリとアサガオの芽が出て、家にも持ち帰ってもらいました。花開く日をみんな楽しみに待っています。

友達やお母さん、ボランティアさんと一緒に遊びましょう。お父さんの参加も大歓迎です。
連絡先 ひのっこ保育所(電話72 0238)
役場健康福祉課(電話72 0334)

■海上保安大学校・海上保安学校学生募集

①海上保安大学校=▼受験資格等：平成元年4月2日以降に生まれた人で、高等学校、中等教育学校卒業者および来春卒業見込みの人。高等専門学校の第3学年修了者および来春修了見込みの人。高等学校卒業程度認定試験(廃止前の大学入学資格検定を含む)の合格者▼採用予定数：約45人▼受付期間：8月27日(木)～9月8日(火)▼第1次試験日：10月31日(土)・11月1日(日)

②海上保安学校=▼受験資格等：昭和61年4月2日以降に生まれた人で、高等学校、中等教育学校卒業者および来春卒業見込みの人。高等専門学校の第3学年修了者および来春修了見込みの人。高等学校卒業程度認定試験(廃止前の大学入学資格検定を含む)の合格者▼採用予定数：船舶運航システム課程=約100人、航空課程=約10人、情報システム課程=約40人、海洋科学課程=約10人▼受付期間：8月4日(火)まで▼第1次試験日：9月27日(日)

申込み・問合せ 境海上保安部管理課(〒684-0034 境港市昭和町9 1、電話0859 42 2532)

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

茶を点てる音のかそけ夏座敷(講師)谷 悦子
どう見ても筋なき植え田学校田 安達つるる系
船神事支へる夫婦風薫る 荒木 習子
蛭狩籌持つ子の声高し 梅林 春子
谷深く隠れ里とやほととぎす 勝瀬 京子
梅雨深し鉄路の響き重たかり 川上 文子
茂り行く中に古城趾現わるゝ 久城 霞溪
メモ添えてそつと置かれし粽かな 徳本千鶴子
山青葉尼子の長の墓所といふ 真壁富貴枝

(五十音順)

編集後記

6月21日、泉龍寺でのキャンドルナイトに行ってきました。電気とは違う、キャンドルの揺らめく灯りを眺めていると、不思議と優しい気持ちになるもんですね。参加した皆さんも、静かに灯りを楽しまれていたようです。電気のなかった昔は、逆にとても豊かな時代だったのかも知れないなあ、と思いました。(i)

6月届出分		7月届出分	
(氏名)	(年齢)	(氏名)	(住所)
梅林ツタエ	88歳	富田 弘文	野田
若林 理	83歳	梅林 敏樹	下黒坂
高階 喜一	85歳	福谷 多加	高尾
堀田 虎治	93歳	水谷 善作	上菅

届出 6月11日～7月9日 敬称略
おくやみ
ご冥福をお祈りします

7月1日現在

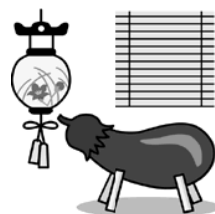
わたしの町

(前月比)

人口 3,939人 (-9)
男性 1,847人 (-3)
女性 2,092人 (-6)
世帯 1,523戸 (-3)

8月 ぐらしのカレンダー

AUGUST (葉月)



1 土		17 月	
2 日	町制 50 周年記念 お芝居くらぶさん・ふいーるとほか公演 「蒼斬り紋次郎」町文化センター 午後 2 時 30 分～	18 火	隣保館生け花講座 下榎集会所 午後 7 時 30 分～
3 月	乳幼児相談 開発センター 受付：午後 1 時 15 分～午後 1 時 30 分	19 水	古紙の収集日（全町）
4 火	法律相談 開発センター 午後 1 時～午後 3 時 申込み：町社会福祉協議会（74-0338）7 月 31 日〆切 1 歳 6 カ月児、2 歳児健診 開発センター 受付：午後 1 時 15 分～午後 1 時 30 分	20 木	
5 水	人権相談 開発センター 午後 1 時～午後 3 時 ----- 不燃ごみの収集日（全町）	21 金	
6 木		22 土	
7 金		23 日	
8 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後 1 時～	24 月	
9 日		25 火	
10 月	健康相談 町公民館 午前 9 時～午前 10 時 ----- 使用済み天ぷら油の収集日（全町） 月曜日の地区の可燃ごみも収集します	26 水	特定健康診査（補足日）【町公民館=受付：午前 9 時～午前 10 時、開発センター=受付：午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分】 ----- 軟質プラスチック、発泡スチロール、衣類・布団の収集日（全町）
11 火		27 木	
12 水	行政相談 開発センター 午前 9 時～正午 ----- 資源ごみの収集日（全町）	28 金	使用済み乾電池・蛍光灯の収集日（全町） 金曜日の地区の可燃ごみも収集します
13 木	可燃ごみの収集を休みます くぬぎの森への持ち込みはできません	29 土	
14 金	可燃ごみの収集を休みます くぬぎの森への持ち込みはできません	30 日	
15 土	町成人式 町文化センター 午前 9 時～ ----- 町制 50 周年記念 昔なつかし写真展（17 日まで） 町歴史民俗資料館 ----- 黒坂納涼まつり 黒坂小学校校庭 午後 6 時～	31 月	町県民税 2 期分、国民健康保険税 2 期分、介護保険料 2 期分、後期高齢者医療保険料 2 期分納期限
16 日		ミニギャラリー情報 （町内の展示コーナーを紹介します） 山陰合同銀行根雨支店 「平野流ちぎり絵展」～ 8 月 7 日まで 「日野町民ミュージカルのあゆみ ポスター・写真展」 8 月 10 日～ 9 月 11 日 蔵美術館 「徳岡信子油彩展『郷愁の世界』」～ 8 月 9 日まで 「特別展開催予定」8 月 10 日～ 県西部地震展示交流センター 「鳥取県西部地震から 9 年写真展 ～発生直後の様子と家屋被害～」8 月 6 日～ 10 月 29 日	

直通電話	総務課	72 0331	企画政策課	72 0332	住民課	72 0333	出納室	72 2104
	健康福祉課	72 0334	産業振興課	72 2101	黒坂支所	74 0211	町公民館	74 0212
	議会事務局	72 0335	農業委員会	72 2103	教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300
	学校給食センター	72 1167	地域包括支援センター	72 1852	ひのっこ保育所	72 0238	下榎集会所	72 1191
	役場代表番号（夜間・休日） 72 0331							

町長の定期便

第40回

滝山公園の復活願う

梅雨末期のうつつしい毎日ですが、その合間の晴れた7月4日、総勢約80人のボランティアの皆さんによる、滝山公園の草刈り作業が行われました。

地元中管地区や黒坂地区コミュニティの皆さん、また日野総合事務所や役場の職員、多くの町民の皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで公園内がきれいになりました。木々も喜んでいいると思います。町では、町制50周年を記念し、かつて多くの人々に親しまれていた滝山公園の復活を目指しています。

まず、国の雇用対策交付金を活用し、現在残っているやぶ刈りを行っています。これにより、ツツジも勢いが出てくることでしょうか。

6月8日には、黒坂地区商工振興会（長尾敏久会長）から、滝山公園整備のための55万円を町にご寄付いただきました。一昨年のサクラの植樹に続いてのご厚意です。ご寄付の趣旨に沿った公園整備を考えているところです。

また、日野総合事務所におかれては、今年度「つつじの里リフレッシュ事業」として、100万円余りの予算を計上され、長年懸案だった、滝山公園の老朽化した木橋の架け替えや桟敷の撤去、トイレの設置などが行われます。

この秋には、滝山公園から金持神社までの「もみじ開運ウォーキング」も2年目を迎え、新しいイベントとして定着しつつあります。

このように、県をはじめ、地元の皆さんの力を借りながら滝山公園をよみがえらせようではありませんか。多くの来園を楽しみにしています。（7月8日記）

日野町長 景山 享弘

町民生活改善推進協議会さん料理 65 オススメ

旬のなすを使ったさっぱりメニュー
ごま油の香りで食欲アップ



なすのねぎソース

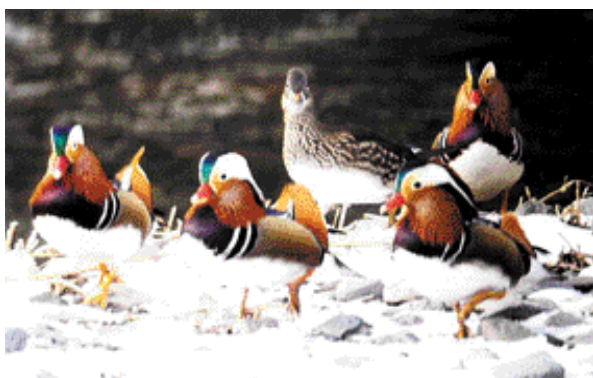
▼栄養量（1人分）
エネルギー：93kcal たんぱく質：2.1g
脂質：4.3g 食塩相当量：0.5g

【材料】4人分

- なす（300g） ●ごま油（大さじ1）
- ほうれんそう（1/2束） ●にんじん（小1本）
- A【ねぎ（みじん切り、35g）、酢（大さじ3）、砂糖（大さじ2）、ごま油（小さじ1）、しょうゆ（小さじ2）】

【作り方】

- ①なすはへたを取り、手のひらでごま油をまんべんなく塗り、皿にのせてラップでぴっちり包み、電子レンジで8分間加熱する。レンジから出したらすぐラップをはずす
- ②①のラップをはずしたら、冷まして食べやすい大きさに裂く
ほうれんそうは、ゆでて3分の長さに切り、にんじんは食べやすい大きさに切ってゆでる
Aを合わせてねぎソースを作り、②と③を和えて器に盛る



『うっすら雪化粧した河原はボクらの天国さ』
撮影 天野初子さん（広島県東広島市）

オシドリ

VOL. 137



夏草が茂る

梅雨のある日、餌場から2羽のオシドリが飛び立ちました。人の気配を感じてとつても敏感です。2羽ともメスに見えました。

この時期にオスは換羽し、メスと同じ灰色の羽になります。とすれば、さつきのはオス？メス？どっち。その答えは鳥に聞いてみないと分かりませんね。

夏草が生い茂っている河原のどこかで子育てをしていることでしょうか。

【連絡先】 オシドリグループ事務局

森田（電話72 0271）